

DAIDO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

同窓会報

第
38
号



暑中お見舞申し上げます

平成13年8月15日



もくじ

巻頭言（副会長 名倉満雄）	2	新キャンパス誌上ツアーリポート	5
Branch Information（支部情報）	2	第36回総会報告	12
OB Information（OB情報）	4	Office Information（事務局情報）	16
DIT Information（DIT情報）	4	発行後記	



An alumni bulletin

大同工業大学は不滅です

副会長 名倉満雄

皆様、暑中お見舞い申し上げます。本号は新装なったキャンパスをフルカラーで余すところなくご紹介します。ご卒業後、本学の現況に気をとめながらも他事歎き、また遠方往住などのため、確認できずに過ごしてきている方が多いのではと推察しています。このような方には、本号紙面で臨場感を近くして新キャンパスを擬似体験していただきたく思います。そしてこれが本学への誇りの醸成となり、また皆さんの大学交流再開の機会となれば、このうえない幸せです。

さて、今まさに本学は生まれ変わろうとしています。すでにキャンバスライフは一新されました。ちょっとオーバーな表現かと思いますが、私たちの時代の旧来のイメージは片鱗さえ見出せません。既に多くの新しい研究・教育施設が導入され運用が開始されています。また、情報学部の創設計画、新しい学科体制（機械工学科、情報機械システム工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、建築学科、都市環境デザイン学科の6学科）への移行、それに伴う新しいカリキュラムの組入れや再編成が着実に進行し実施に移されています。本学は進化し続けています。古き私どもにとって、いま在学中の学生諸君は幸せだな！と羨望せざるにはいられません。

そして忘れてはならないことがあります。本学は都心から極

めて近い位置に立地しています。これまで多くの大学が郊外に移転しました。新キャンパスが完成した本学は、名古屋市近郊に在住の進学希望者にとって、通学の利便性はもとより、カリキュラムの拡充に伴って、ますます、興味ある存在になることに違いありません。

本学はコンパクトな大学です。コンパクトであるがゆえの特徴を見出し、向上させることができると考えます。オンラインのカリキュラム、教授陣、経営企画、運用スタッフによってオンラインの学生を世に送り出して欲しいものです。私たちの同窓が過ごしたキャンパスは、キャンパスという名前が恥ずかしいようなものでした。しかし、このときに得たものは、先生方や同窓との生涯の友情であり、人としての在り様の体得であったように思います。これが大学教育の本質の一端であると信じています。

今の学生気質、本学の規模などを考えると古きよき懇親の再来を期待するには無理があるとは感じますが、コンパクトであるがゆえに可能な面も多いのではないかでしょうか。今後に残された課題は大学教育の本質を見極め、本学のできることを追求し実践することであると考えます。ハードウェアは完成しました。これからは、学園関係の皆様の新思考による新たな校風の醸成がきわめて重要であり、関係各位のご努力を心から期待するものです。

最後に、同窓生の皆さんの大学発展に対するご協力をお願い申し上げ、また今後一層のご活躍をお祈りします。

Branch Information

第20回関東支部総会

平成13年6月30日(ラスト土曜日)場所・浅草・葵丸進

支部長 宮崎 定典

梅雨時、恒例の同窓会も今年で20回目を迎える事が出来、一重に関東支部会員、大同工大同窓会事務局の皆様のお陰と心より感謝を申し上げます。

これから先も同じ気持ちで「普段着の同窓会」を続けて参ります。今後共、皆様方によろしくお願い申し上げます。20回にあたり何か行事でもと幹部で相談致しましたが、今まで通りで良いと言う事で例年通り行いました。

本部より澤岡昭大同工大学長、大矢郁夫事務局長、武克治常任理事(関東支部を今年から担当)山田忠比古理事、支部より



山口敏幸あいち支部長、今年7月に発足した藤井豊山県支部長の皆様方が来賓で参加して頂きました。

関東支部は、今年の出席通知が20名(昨年対2名増)で昨年出席者の内都合で5名欠席にもかかわらず、増えた事に我々の支部も年を参加者が多くなっている事に感謝致しました。来年も6月最後の土曜日改草、茨城まで行っていますのでカレンダーに予定をいれておいて下さい。今年の会員総数は269名(昨年より4名増し)出席者20名(7.4%)欠席連絡76名(28.2%)確実不明5名(1.8%)返信無し168名(62.5%)となりました。

本部より関東支部名簿、新キャンパス大学案内、スポーツタオル、靴下(ゴビーマーク入り)等を頂き、立派になった大学の記事に我々卒業生も夢の様な学舎に感嘆の声を上げていました。母校が益々発展し社会に貢献出来る礎になる事を同窓生全員が願っています。

午後4時開始と同時に学生時代に戻れるのは本当に嬉しいですね。先輩後輩の垣根も無くワキアイアイ、昔話に花が咲き始めました。

間の絆つのも忘れ、年1回の七夕祭ではないけれど各テーブルで笑顔での会話は見ていてもいいものだとつくづく思いました。免に角、皆健康で又会える事を切に願っています。

澤岡学長が予定を30分も早く切り上げて会場に来て頂いた時は最高潮でした。新めて皆で乾杯をし、2年連続で出席して頂いた事に感謝をし、又、学長と始めて会う同窓生の人もテーブルを囲みながらお話をし学長が2006年宇宙ステーションへ表敬訪問出来る事を祈願しフロリダから出発される時は皆見送りに行こうとエールを送り学長も大変喜ばれていました。

お話をの中で大学も総合大学にし、もっと女子大学生に門戸を開き募集する事に力を入れるとの事でした。

これから母校も益々全国の名前になっていく事に期待をし、我等卒業生も頑張って行きます。

最後に、来年会う事を約束し大同工業の益々の発展と、澤岡学長の日本人最高齢宇宙飛行を祈願し、盛大に後輩3本締めで閉会を致しました。

世の中厳しい中、同窓生が集まり、年代職域に関係なく、本音で話が出来る支部にして行きたいと思っていますので、一人でも多くの参加をお願いします。

山梨支部だより

『山梨支部』発足!

支部長 藤井 豊

梅雨時とは思えない猛暑が毎日続いておりますが、各支部におかれましては、増え活躍されている事と思います。

去る5月26日本部総会にて、かねてより山梨県内在住者等を対象とした仮称「大同工業大学同窓会山梨支部」が承認され、甲信越支部から独立、発足致しました。

発足にともない、6月23日に石和温泉の旅館「帝相」にて、本部より愛知県会長、小堀評議員、そして、あいち、静岡、大阪、信越の各支部長に出席して頂き、発足総会を開催しました。

総会では、支部名稱、支部長および支部役員について討議され、支部名稱を「大同工業大学同窓会山梨支部」支部役員は

支部長 藤井 豊 (66M)

事務局長 清水 孝亘 (73M)

会計監査 中山 保 (85M)

が選出されました。承認されました。また副支部長には、田中幸次郎氏 (72M) を推薦し、内諾されました。

愛知県会長より、大学の現状報告や入試も少子化現象にて、学科を新設し女性の入学者を大いに取り入れていく大学の方針を伺いました。

静岡支部だより

支部長 花本 駿人

平成13年6月30日㈯、静岡市浅間町の「料亭うおかね」にて静岡支部懇親会が行われました。本部や他支部からのご参加も含めて総勢9名の出席となり、盛大に行なうことが出来ました。前年度まで支部長を勤められた原田さんの挨拶と、本年度より後任となりました私への引き継ぎ挨拶。その後は同窓生各自や母校の近況や支部活動の今後等の話題を中心に盛り上がりました。特に新しいキャンパスや校名変更等の話題については直率な意見が出され、同窓生の母校への関心の高さを感じるとともに熱く楽しい時を過ごすことが出来ました。今回の同窓会でいただいた貴重なご意見は今後の支部活動に活かして行きたいと思います。

まだまだ勝手が分からず、先輩方のご指導無しでは勤まらない私ですが、本部や他支部の総会への同窓会活動を通して先生や諸先輩方からいただいたお話を自分にとって大変プラスになっており、同窓会活動の意義を改めて実感しています。

今後とも、大同工業大学並びに同窓生が共に発展出来るような支部活動を進めて行きますので、ご協力をお願いいたします。





OB Information

燎 会

平成13年7月14・15日の両日にわたり白馬・岩岳のロッジ「樹林」にて本年の会合（通算第28回）を開催致しました。佐々木先生をはじめ、総勢30名の参加を戴きました。本年は幹事交代年に当たり、現幹事より89E伊藤裕雅、89E岡昭利両氏が次期幹事として平成14～16年の3カ年の任期で承認されました。

会員名簿については、これまでの冊子からCD化することなり、当日の参加者に暫定版名簿CDが配布されました。会員のみなさまへ、ご希望の方は、愛知までご連絡下さい。郵送致します。なお、正式版については、有償にて希望者に配布する予定です。

また、今後の会合案内についても検討され、各種情報メディアの活用と経費節約のために概要案内をはがきで行い、会合参加予定者に詳細案内を通知する旨了承を得ました。平成14年会合は、愛知県近郊で開催する予定です。ご案内の節には多

数のご参加をお待ちしています。なお、現住所の不明会員が増えております。転居されます場合、また、本会からの案内が届いていない場合には、下記愛知までご一報下さい。

燎会幹事 87E水谷義輝

88E磯野司郎

連絡先：〒489-0830 名古屋市名東区瀧春町10-3

大同工業大学・電子情報工学科 愛知久史

電話（052）612-6651 内線2404

E-Mail：hisashi@daido-it.ac.jp



DIT Information

〔退職〕

- 和田隆夫（応用電子工学科 教授）
- 鬼頭尚夫（教職課程 講師）
- 山内五郎（機械工学科 教授）
- 草加勝司（応用電子工学科 教授）
- 山森哲夫（産学連携共同研究センター 技師補）
- 橋口紀昭（機械工学科 嘱託職員）
- 永井 効（工作実験実習室 嘱託職員）
- 川崎 見（大学事務局長）
- 南出正子（就職指導室）
- 武田淳子（就職指導室）
- 吉原勝己（就職指導室）
- 福田 武（就職指導室）

〔採用〕

- 國立 勉（電子情報工学科 教授）

白石裕之（機械工学科 助教授）

田中裕巳（教職課程 教授）

諸川 学（機械・機械情報システム工学科 嘱託職員）

望月孝雄（都市環境デザイン学科 嘱託職員）

榎木俊明（創造製作センター 嘱託職員）

〔昇任〕

- 神保隆子（電気電子工学科 教授）
- 堀内将人（都市環境デザイン学科 教授）
- 樋木博美（一般教養外国語教室 助教授）
- 高藤新三郎（機械工学科 助教授）
- 萩原伸幸（都市環境デザイン学科 助教授）

〔異動〕

- 田中久博（学務室長）
- 光木 猛（学務室）
- 佐藤 匠（学務室）
- 児玉鉄男（授業開発センター事務室長）
- 神谷登司雄（社会交流センター事務室）
- 松尾恵子（学務室）

新キャンパス 誰上ツアーア



施設案内



エントランスホール



浦春キャンパス正門



学生ホール



学生ホール



コンピュータ演習室



デポジット方式空き缶回収機



コンピュータ自習室

施設案内

C棟
ゴビー
ホール



ゴビー ホール 講義室



カフェ & カレー (ゴビー ホール 内)

D棟
第一
実験棟



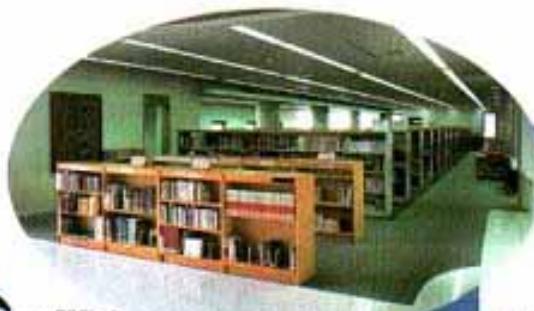
N棟
石井記念
体育館



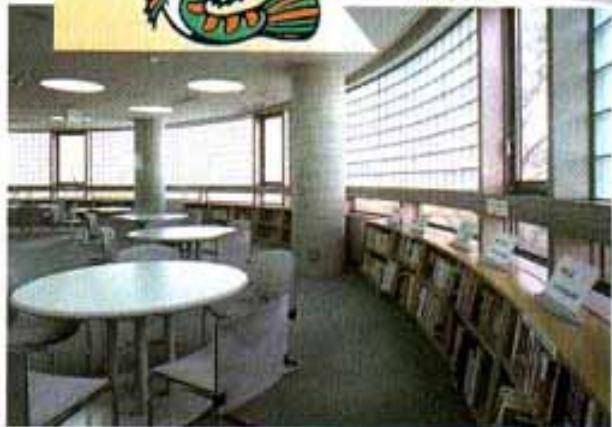
エントランスホール



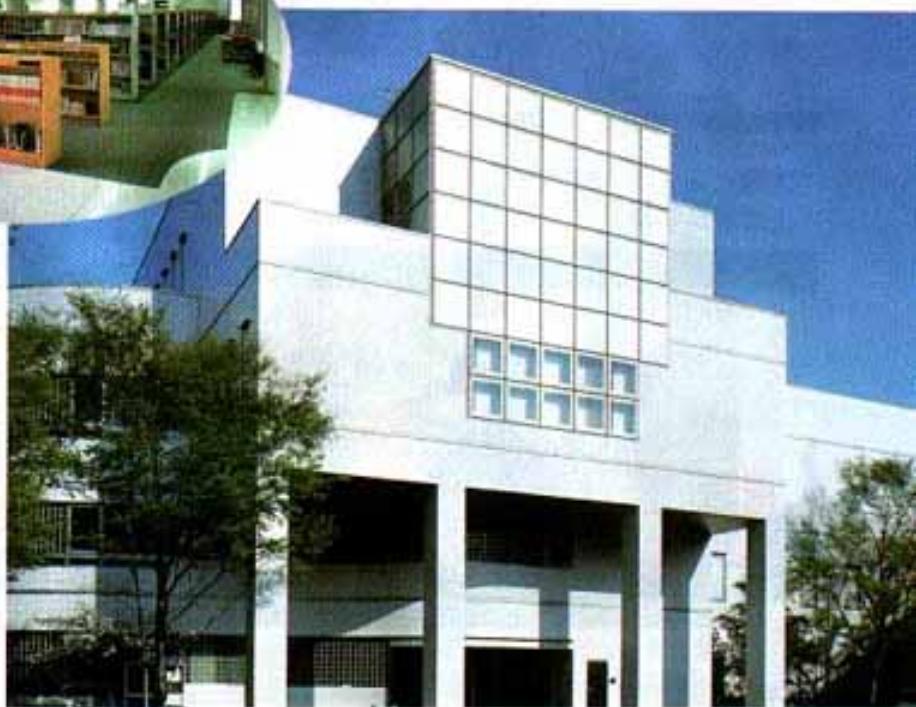
M棟
図書館



1F閲覧室



自習室



大同学園創立60周年を祝う

大同学園は中部財界の礎を築いた福沢桃介の意思を継いだ大同製鋼株式会社下出義雄社長が昭和14年1月(財)大同工業教育財團を創設し、甲種工業学校として名古屋市南区道徳新町に産声を上げた。以来、戦前戦後の激動の時代、伊勢湾台風による被害等々、厳しい試練を経ながらも先人達の努力と各界の支援を頂く中、昭和39年4月大同工业大学が開学し、平成11年1月創立60周年を迎えるました。

記念式典

記念式典が5月10日に石井記念体育馆において、文部科学省をはじめ各大学・高校、産業界のご来賓630名余をお迎えし挙行しました。式典後は、中部財界に詳しい城山三郎氏の「企業の盛衰と経営者の人間像」の講演、本学非常勤講師でもある声楽家下垣真希氏の「トークでつづる名曲コンサート」、祝賀会など開催され盛況のもとで終えることができました。



▲大同学園創立60周年式典会場

▼オレゴン大学 Jon Moseley 副学長、Tomas Miles 国際関係副学長の両夫妻からお祝いを受ける澤岡学長



▲田中大同学園理事長挨拶

学校法人大同学園
大同工业大学 創立60周年記念式典
大同高等学校



▲祝賀会



▲記念講演：城山三郎氏



▲「記念ミニコンサート」下垣真希氏

特別講演会

4月21日、宇宙飛行士で日本科学未来館館長毛利衛氏を迎えた大同工业大学60周年特別講演会「ユニバソロジの世界観」(名古屋市公会堂)に本学学生のはか応募した一般社会人ら1200名余が集まりました。

毛利氏は、宇宙での体験をビデオで紹介しながら、「ユニバソロジ」という言葉を使って宇宙の視点でものごとを考えることの大切さを講演され「大きさや形というものは相対的なものであることを感じました」と結ばれた。



▲客席で答える毛利氏



▲学内を見学する毛利氏

記念狂言会

5月1日、大同工业大学60周年記念狂言会「仏蘭・二人衿：野村万作氏他」(名古屋能楽堂)に千名からの応募者から抽選に当たった600名余の入場者は、中世のたくましい人間の姿を描いた狂言に笑いが巻き起こり、文化の深遠さを感じ満足していました。



▲満席となった「狂言会」

第36回 第16期 総会報告

◆総会議事

平成13年5月26日(土)15:30~

於: 大同工業大学ゴビーホール

第36回(第16期)大同工業大学同窓会総会が、平成13年5月26日㈯に本会の寄付事業によって建設された学内の「ゴビーホール」で開催され、本総会に提案された全ての議案は、満場一致で可決されました。

総会終了後は、懇親会が大学の高塔塔(A棟)の14階ラウンジで行われました。本会の名誉会員になられた田中卓理事長から、新キャンパスの完成並びに学園創立60周年記念式典が無事執り行えたとの報告がなされました。また、澤岡学長、小野常務理事を始めとし多数の諸先生方のご出席をいただき、前年にもまして多数のOBが旧交を深めることができました。

第1号議案 平成12年度会務報告

■理事会

- 第1回 平成12年6月14日
- 第2回 平成12年7月12日(持ち回り)
- 第3回 平成12年10月11日
- 第4回 平成12年11月17日

■支部活動

- あいち支部勉強会 平成12年4月8日 大同工業大学
- あいち支部ゴルフコンペ 平成12年5月6日 東名古屋c.c
- 北陸支部総会 平成12年5月12日 パートグリーンホテル
- 静岡支部総会 平成12年6月24日 ホテル ルモンド
- 関東支部総会 平成12年6月24日 菅丸道
- 四国支部総会 平成12年8月26日 魚市場小松
- 豊田支部総会 平成12年10月22日 豊田甲羅本店
- 中信越支部総会 平成12年10月28,29日 石和温泉糸網
- あいち支部理事会 平成12年11月16日 金山萬翠館
- あいち支部総会 平成12年11月16日 以奈葉
- 四国支部香川会 平成12年11月25日(忘年会)
- あいち支部ゴルフコンペ 平成12年12月2日 四日市東急c.c
- 大阪・滋賀支部総会 平成13年2月11日 カネニコーオーサガ

第2号議案 平成12年度決算報告

第3号議案 平成12年度監査報告



なお、当日は新キャンパス完成後初めての学園祭(夏祭)も開催されており、龍春キャンパスは大いに活気に満ち溢れた日でもありました。



■同窓会組織委員会

- 第1回 平成12年7月4日
- 第2回 平成12年7月14日
- 第3回 平成12年7月19日
- 会報36号発刊 平成12年8月15日
- 第4回 平成12年11月9日
- 会報37号発刊 平成13年1月11日

■会員調査情報管理委員会

- 第1回 平成12年7月10日
- 第2回 平成12年7月14日
- 第3回 平成12年7月27日
- 名簿発刊 平成12年8月15日
- 第4回 平成12年11月1日
- 第5回 平成13年2月16日

■新規事業委員会

- 第1回 平成12年7月11日

■その他

- 新キャンパス・GOBY'Sホール竣工記念特別講演会 平成12年9月30日(あいち・豊田・三重支部合同企画)
- 新理事長との懇親会 平成12年9月30日
- 同窓会忘年会 平成12年11月30日

第4号議案 山梨支部設立

第5号議案 第16期役員の選出

第6号議案 平成13年度会務計画

期日	行 事	委 部 活 動
平成13年 4月4日 4月12日 21日	新入生へ お見まし式計画 第1回理事会・事務会	あいち支部勉強会(名古屋市役所)
5月5日	第1回名簿委員会、 新会員所在調査	大学教職員・あいち支部 親睦ゴルフコンペ (東名古屋C.C.)
6月 日 日	第1回評議員会 第36回第10期懇親会・懇親会 第2回理事会 第2回名簿委員会 第1回会報編集委員会	大田支部総会 中店越後懇親会・懇親会 関東後藤懇親会・懇親会 静岡支部懇親会・懇親会
7月	第3回理事会 第3回名簿委員会 第2回会報編集委員会 司憲会報第38号発刊、 会員所在調査 名簿発行・発送	西国支部懇親会・懇親会 あいち支部 家族 バーベキュー大会 三重支部総会・懇親会
8月15日		北陸支部総会・懇親会 大阪支部懇親会・懇親会
25日		豊田支部懇親会・懇親会 甲信越支部懇親会
9月 30日	第4回理事会	あいち支部懇親会・懇親会 三重支部懇親会 大阿寺懇親会(西国支部) 恵那会
10月 21日	第5回理事会 第3回会報編集委員会	あいち支部懇親会・懇親会 高橋支部懇親会
11月	第6回理事会 第4回名簿委員会 第4回会報編集委員会	あいち支部懇親会・懇親会 三重支部懇親会 大阿寺懇親会(西国支部) 恵那会
24日		あいち支部懇親会・懇親会 三重支部懇親会 大阿寺懇親会(西国支部) 恵那会
12月 平成14年 1月1日	開幕会報39号発刊、 会員所在調査	大阪支部懇親会・懇親会 甲信越支部懇親会
2月	第7回理事会 第5回名簿委員会	あいち支部懇親会
3月 20日	第8回理事会 卒業パーティー	あいち支部勉強会

第16期役職(任期 平成12・13・14年度)

名譽会長	澤 國 明(大同工業大学 学長)
名譽会員	田 中 韶(大同工業大学 理事長)
	横 井 信 司(前 大同工業大学 理事長)
	堀 井 豊 勝(前 大同工業大学 学長)
	戸 井 雄 康(元 大同工業大学 学長)
会 長	國 原 順
副 会 長	知 久 史 名 台 清 旗
幹 事 長	宮 本 一 男 田 道 錠 知 一 4名
事務局長	大 矢 郁 夫 川 常 夫
(事務局長補佐)	杉 浩 正 橘 神 容 登 司 雄 西 山 盛 立 長 舟 弘 明
常任理事	井 上 孝 司 内 木 涉 武 田 宏 長 道 山 一 良
理 事	小 山 利 明 9名
事務局長	浦 浩 正 橘 武 克 治 模 爰 青 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
副 会 長	園 野 重 信 田 志 比 古 道 二 夫 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員長	柳 野 伸 駿 田 志 比 古 道 二 夫 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
副評議員長	鶴 野 伸 駿 田 志 比 古 道 二 夫 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	大 谷 隆 一 郎 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	藤 田 美 博 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	森 錦 富 藤 藤 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	加 原 直 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	西 野 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	江 田 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	加 原 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	柳 野 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	鶴 野 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	大 谷 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	藤 田 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	梅 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	永 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	高 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	山 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	野 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	大 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	豊 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	静 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	北 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	四 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	三 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	滋 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	あ い ち 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	信 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	山 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
評議員	兵 伸 井 田 道 久 史 清 早 開 宮 本 謙 吾 二 久 男
会計監査	会計監査
支 部 長	支 部 長

(注) 下線は今年度新規

第4号議案 支部発足について

〔山梨支部〕

支部長	藤井 豊 (66M033)
支部範囲	山梨県内
担当理事	神谷登司雄 (69M057)
事務担当	小堀 貴夫 (88A033)
山梨県在住会員数	20名
第一回支部総会	平成13年6月23・24日

第5号議案 役員の選出について

役職	新
名譽会員	田中 卓 (大同工業理事長)
評議員	花本 雄人 (82E135) 藤井 豊 (66M033) 田端 稔幸 (75E115)

(報告：支部長の交替)

役職	新	旧
静岡支部長	花本 雄人 (82E135)	原田 光康 (67M134)
大阪支部長	杉橋 優彦 (71M112)	佐藤 史郎 (67M019)
山梨支部長	藤井 豊 (66M033)	—
兵庫支部長	田端 稔幸 (75E115)	—

支部長会議事録

- 日 時 平成13年5月26日 14:00~15:30
- 場 所 大同工業大学本館 14階同窓会・後援会室
- 出席者 会長の他32名
- 議 事

園原会長より本日参加頂いた皆さんのご意見を伺い、窓会議活動の活性化をしたいとの挨拶の後、事務局長の附会の挨拶に続き、審議に移った。

審議の内容は、次のとおりである。

1. 支部の新設について

(1)兵庫支部設立について、大阪支部は支部範囲が広いので支部会への会員参加が難しい。今回、新たに支部を設置し、これを解消したい。なお、支部長は田端稔幸氏 (75E115) であると説明の後、設置が承認された。

(2)山梨支部設立について、甲信越支部は距離的に支部会への

会員参加が難しい。今回、新たに支部を設置し、これを解消したい。なお、支部長は藤井豊氏 (66M033) であると説明の後、設置が承認された。

承認を受け、甲信越支部は、信越支部に名称を変更する。
2. 校名変更について

企業では変更するためには、C.I.の確立、国内・国外の戦略、変更のための経費等に可也の時間をさしています。大学も経営方針のみでの校名変更では、不十分であり、U.I.が是非必要と考えられる。変更に当たっては、慎重に事に当たって欲しいなど活発な意見交換がなされた。

3. 教育懇談会について

例年のとおり実施する見込みであり、会場及び日時は別紙のとおりであるとの説明の後、例年と同様に協力することが承認された。その他、支部活動及び校名変更について活発な意見交換がなされた。



Office Information

会員調査・情報管理委員会

1. 会員情報確認票について

同窓会報送付時の宛名カードが会員情報確認票となっております。カードに記載されている情報が同窓会として現在管理しております皆様の会員情報です。この機会に今一度記載事項をご確認いただにくと共に、もし誤記または変更など、ございましたら赤字で修正し、ご返送願います。正確な会員情報を把握させていただくためにも是非ご協力下さい。

2. 同窓会を名乗る業者にご注意！

近年、本会員に対して同窓会もしくは紛らわしい名称を名乗り、会員の勤務先など、最新の情報を聞き出すケースが増えています。

同窓会では会報送付時の会員情報確認票による調査以外、電話等による調査は一切行っておりません。改めてご認識頂くと共に、ご注意下さい。

また、ダイレクトメールによる同窓会名簿販売の勧誘も行なっておりません第3者発行による会員名簿は同窓会と全く関係ない事、ご承知おき下さい。

同窓会では会員情報の流出などにより皆様にご迷惑をかけることのない様、十分配慮しております。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

日本全国が小泉・真紀子旋風が吹き荒れて最中、母校・大同工業大学では、在学生が整備された新キャンパスで学生生活を謳歌しています。そこで、今回は卒業生の皆様にも新キャンパスを見学して戴きたく、「新キャンパスツアー」を企画しました。ゴビーちゃんのツアーガイドをして戴きました。会員皆様にご参加戴き、ツアーをご堪能下さい。また、同窓会ホームページも近日模様替え致しますので、ご期待下さい。

組織

＜委員会＞

委員会名	委員長	委員
同窓会報編集委員会	西山益立	愛知・名倉・下郷・神谷・高橋・中村・桜田
会員調査・情報管理委員会	小山祥朗	藤田(瀧)・下郷・小池・岡谷・西村・兎玉 オブザーバー：西山
会則・諸規記検討委員会	井上季司	青木・加藤(親)・長倉・宮本・田仲 オブザーバー：愛知
新規事業委員会	杉浦正勝	田辺・宮本・武田・遠山・加藤(娘)・小堀
		事務担当 担当理事
支部活動運営委員会	神谷登司郎	関東 山田(山) 武
		大阪 井上 宮本
		豊田 杉浦 青木
		静岡 青山 田辺
		四国 早川 下郷
		三重 大矢 西山
		北陸 矢野 田辺
		滋賀 石川 名倉
		あいち 神谷 遠山・武田
		信越 神谷 武田・遠山
		山梨 小堀 神谷
		兵庫 高橋 愛知

＜事務局＞

事務局	事務局員
局長	大矢 邦夫
局長補佐	石川 常夫
会計担当	小堀 貞夫・高橋 昌弘
事務(委託)	奥村 弘子

発行 大同工業大学同窓会
名古屋市南区瀧春10-3
直通電話・FAX (052) 612-8550
瀧春校舎代表電話 (052) 612-6111

責任者 会長 國原繁
印刷 名港印刷株式会社